

まこえないってどういうこと？

親子で手話体験!!

令和7年度 福祉教育親子参加講座

誰かとコミュニケーションをとるときに、どのようなことを大切にしていますか？

この講座では、手話体験を通じて他者への共感と理解の大切さについて学んでいきます。

「“福祉”とは何か」「“障がい”とは何か」「伝えることの大切さ」…改めて親子で確認していきましょう♪

令和6年親子参加教室の様様



内容：「聴覚障がい」ってどんな障がい？
どうやってコミュニケーションをとるの？
手話をやってみよう！



日時

令和7年 **8月23日(土)** ①10:00~12:00 (9:45~受付)

②13:30~15:30 (13:15~受付)



会場 **福祉パルたま 研修室**

多摩区登戸 1891 第3井出ビル3階 ※1階が小田急OXスーパーのビルです
(JR南武線登戸駅下車徒歩10分、小田急線向ヶ丘遊園駅北口下車徒歩3分)



参加対象・定員【応募者が定員を超えた場合は抽選】

① **15組** (区内在住の小学生1~3年生と保護者) ※1~3年生は必ず保護者同伴

② **15組** (区内在住の小学生4~6年生と保護者)



申込

下記まで電話・FAX・メールまたは来所で受付 **7月31日(木)** 締切
(裏面の申込書をご使用いただくが、申込書の内容をお知らせください。)

【お問い合わせ・申込み先】

電話：044-935-5500 FAX：044-911-8119

メール：tamaku@csw-kawasaki.or.jp

川崎市多摩区登戸1891 第3井出ビル3階 福祉パルたま内

■主催 川崎市多摩区社会福祉協議会 福祉教育推進委員会 ■協力 手話サークル 山びこ



手話は世界共通？いいえ、違います。

日本には日本手話、アメリカにはアメリカ手話、韓国には韓国手話があり、それぞれの国の文化や歴史によって手話が違います。

写真①は日本手話の「ありがとう」

おすもうさんが手刀を切る様子です。わからなければおうちの人に聞いてみてね！

写真②はアメリカ手話の「サンキュー(ありがとう)」

投げキスをするように口元の手を動かします。アメリカにはキスやハグの文化があるから、この手話なんですね！



写真①



写真②

★FAX 申込みの場合は、必要事項をご記入の上、送信してください★
川崎市多摩区社会福祉協議会 福祉教育担当宛 / FAX 番号：044-911-8119

【 令和7年度 福祉教育親子参加講座 申込書 】

申込締切日：7月31日（木）必着

ふりがな				性別
氏名				男・女
住所	〒 -			
電話		F A X		
学校名		学年		
同伴者				
備考	※受講に対して配慮が必要なこと等がありましたらご記入ください。（参加の可否には影響しません）			

※1～3年生までは、必ず保護者の方が同伴してください。
※申込締切り後、郵送で参加の可否及び詳細をご連絡いたします。